※令和４年度以降入学生用

学校番号	１２０１

令和５年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	日本史演習	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	なし						
副教材等	図説　日本史通覧（帝国書院編集部）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・歴史の大きな流れを感じる。
・歴史的事象の相互の関連性を考える。
・歴史の背景を理解し、現在の日本や世界の問題について考える視点を持つ。

２　学習の到達目標

・歴史の諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う。
・日本の歴史を理解し、国際化する社会に生きる個人としての知識と主体性を養う。
・現代の諸課題について、歴史的背景と結び付け、その側面を考慮に入れながら、考察することができる。

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色についての基本的な事柄を理解し、その知識を身に付けている。歴史的・地理的事象に関する地図・諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	歴史的・地理的事象から課題を見いだし、我が国及び世界の形成の歴史的過程と生活・文化の地域的特色を世界的視野に立って多面的・多角的に考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	歴史的・地理的事象に対する関心と問題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際化する社会に生きる個人として主体的に責任を果たそうとする。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)

※令和４年度以降入学生用

1学期	原始・古代	日本文化の始まり 古代国家の形成 古代国家の展開	a:日本文化の始まりや古代国家の特色を理解し、地図や写真などの各種資料を活用して、その特色と相違点を把握できる。 b:原始的な日本文化や古代国家の風土・社会・政治・文化・宗教などの特徴について比較し、その共通点と相違点を示すことができる。 c:日本文化の始まりや古代国家の形成・展開について関心をもち、追究している。	○	○	○
		宮廷貴族社会の成立	a: 摂関期の宮廷貴族社会の特色を理解し、地図や写真などの各種資料を活用して、その特色と相違点を把握できる。 b: 宮廷貴族社会の風土・社会・政治・文化・宗教について時期ごとに比較し、その共通点と相違点を示すことができる。 c: 宮廷貴族社会の形成・展開について関心をもち、追究している。	○	○	○
2学期	中世・近世	武家政権の成立 中世社会の展開	a: 武家社会や中世社会の特色を理解し、地図や写真などの各種資料を活用して、その特色と相違点を把握できる。 b: 武家社会や中世社会の風土・社会・政治・文化・宗教について時期ごとに比較し、その共通点と相違点を示すことができる。 c: 武家社会や中世社会の形成・展開について関心をもち、追究している。	○	○	○

※令和４年度以降入学生用

		幕藩体制の確立 幕藩体制の展開 幕藩体制の動揺	a: 幕藩体制について、その特色を理解し、地図や写真などの各種資料を活用して、その特色と相違点を把握できる。 b: 幕藩体制の風土・社会・政治・文化・宗教について時期ごとに比較し、その共通点と相違点を示すことができる。 c: 幕藩体制の形成・展開について関心をもち、追究している。	○	○	○
３学期	近代・現代	近代国家の成立 立憲国家の成立と日清・日露 戦争	a: 近代国家の成立や立憲国家の成立と日清・日露戦争について、その特色を理解し、地図や写真などの各種資料を活用して、その特色と相違点を把握できる。 b: 近代国家の成立や立憲国家の成立と日清・日露戦争の風土・社会・政治・文化・宗教について時期ごとに比較し、その共通点と相違点を示すことができる。 c: 近代国家の成立や立憲国家の成立と日清・日露戦争の形成・展開について関心をもち、追究している。	○	○	○
		大正デモクラシーと政党政治 第二次世界大戦と日本	a: 大正デモクラシーと政党政治や第二次世界大戦について、その特色を理解し、地図や写真などの各種資料を活用して、その特色と相違点を把握できる。 b: 大正デモクラシーと政党政治や第二次世界大戦について時期ごとに比較し、その共通点と相違点を示すことができる。 c: 大正デモクラシーと政党政治や第二次世界大戦について関心をもち、追究している。	○	○	○

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度